

会 議 録

会議の名称	平成28年度 第1回つくば市立学校給食センター運営審議会		
開催日時	平成28年7月25日（月）	開会14：00	閉会16：00
開催場所	つくば市役所6階 全員協議会1		
事務局（担当課）	教育局 健康教育課		
出席者	委員	古山 和一，岡野 和夫，寺田和央，沼尻 浩， 小倉 正徳，舟久保 せいこ，中島 艶子，本多めぐみ， 羽方 正樹，森山 訓，岡野 学，宮腰 清一，高田 和歌子，矢島 浩美，大津 孝子，石黒 澄子	
	その他	つくば保健所長代理つくば保健所武藤衛生課長	
	事務局	教育長 柿沼 宜夫，教育局長 塚田 修身，教育局次長 梶山 久美子，健康教育課長 中山 隆，健康教育課長 補佐 晝田 和子，健康教育課係長 根本 隆， つくばすこやか給食センター豊里所長 倉持 勝男，筑波 学校給食センター所長 安田 勝則，大穂学校給食セン ター所長 松本 幸也，桜学校給食センター所長 岡田 高明，荃崎学校給食センター所長 船橋 修	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	3名
非公開の場合はその理由			
議題	(1) つくば市学校給食事業の概要について (2) つくばすこやか給食センター豊里の検証結果及び（仮		

称) 新谷田部学校給食センターの整備について
 (3) その他

会議録署名人 確定年月日 平成 年 月 日

会 [委嘱状交付式]

- 議 1 開 会
 次 2 委嘱状交付
 第 3 教育長あいさつ
 4 閉会

[運営審議会会議]

- 1 開 会
 2 給食センター運営審議会について
 3 会長・副会長の選任
 4 議事
 (1) つくば市学校給食事業の概要について
 (2) つくばすこやか給食センター豊里の検証結果及び (仮称) 新谷田部
 学校給食センターの整備について
 (3) その他
 5 閉 会

- 1 開 会
 2 給食センター運営審議会について
 資料に基づき、事務局が説明する。
 3 会長・副会長の選任
 つくば市立学校給食センター条例第8条に基づき、会長に古山和一委員、
 副会長に岡野和夫委員が選出された。

4 議事

会 長： 「つくば市立学校給食センター条例第9条」の規程で、委員の半数以上が出席しましたので、会議が成立しました。

会 長： 議事に入る前に、会議の公開、非公開について審議します。
事務局から説明を求めます。

事務局： つくば市では、審議会等の会議公開等に関し、基本的なことを定めた「つくば市会議の公開に関する指針」というものがあります。

この指針において、「条例等において公開、非公開の規定がない場合は、審議会等又はその代表者が会議に諮って決定する」とされています。

また、この指針は、審議会等の審議内容を明らかにすることによって、市政運営の透明性の向上を図ることを目的としています。

なお、つくば市情報公開条例において、個人情報や法人等事業活動情報などを不開示情報として定めており、これらを取り扱う会議は、非公開としているところであります。

会 長： 只今事務局から説明があった「市の会議の公開に関する指針」の目的にありますように、会議を公開することで、市政運営の透明性の向上に寄与できるものと考えますので、原則公開としたいと考えますが、いかがでしょうか。

委 員： （異議なしの発言）

会 長： 異議なしということなので、本会議を原則公開とすることとします。

次に、会議録の取り扱いについて審議します。

事務局から説明を求めます。

事務局： 会議録は公表することになります。そのため、会議録の委員の表記の仕方、会議録のまとめ方について決定していただきたい。

会議録のまとめ方については、事務局で会議録（案）を作成後、各委員に送付し確認していただき、最終的には、会長に一任してまとめるとする方法にしたいと考えています。

会 長： 会議録の件について、意見等をお願いします。

委 員： どのような話し合いがあったことがわかることが大事で、だれが何を言ったかこの会議の場合、それほど重要ではないんじゃないかと思います。

会 長： ただ今の意見のとおり、委員の名前がわかることが、第一目的ではないので、各委員の表記については、単に「委員」と表記したいと思います。

会議録のまとめ方については、事務局で会議録（案）を作成後、各委員に送付し確認していただき、最終的には、会長に一任してまとめるとする方法としたいと思いますがよろしいでしょうか。

委 員：（意義なし）

会 長： 意義なしということなので、委員の表記については、単に「委員」と表記し、会議録のまとめ方については、事務局で会議録（案）を作成後、各委員に送付し確認していただき、最終的には、会長一任でまとめるとします。

4 議事

(1) つくば市学校給食事業の概要について

会 長： 事務局の説明を求めます。

事務局： 資料3に基づき、各学校給食センターの概要について説明する。

会 長： ご質問ございましたらお願いします。

委 員：（質疑等なし）

(2) つくばすこやか給食センター豊里の検証結果及び（仮称）新谷田部学校 学校給食センターの整備について

会 長： 事務局の説明を求めます。

事務局： 資料4に基づき、つくばすこやか給食センター豊里の検証結果について説明する。

次に、(仮称)新谷田部学校給食センターの整備について、次の内容を説明する。

(整備スケジュール)

28年度と29年度の2か年計画で、新谷田部給食センター建設のための基本設計及び実施設計の予算を確保しています。

現在、この基本設計、実施設計業務委託の入札手続きを進めており、円滑に行けば来月中には契約したいと考えています。

契約後は、まず基本設計を策定していく。策定に当たっては、すこやか給食センター豊里の検証結果を生かしながら、進めていきたいと考えています。

実施設計は、基本設計策定後に行うが、29年度中に策定していく。

その後、平成30、31年度に予算を確保し、建築工事に取組み、32年度の供用開始を目指していく予定でいます。

会 長： ご質問ございましたらお願いします。

委 員： つくばすこやか給食センター豊里の検証結果の生ごみ処理設備について、新施設では、他部署で計画しているリサイクルセンターも考慮しながら検討するようですが、どのようなリサイクルセンターができるのか、お聞きしたい。

事務局： リサイクルセンターは環境生活部で計画しており、生ごみを再利用していきたいという考えがあるので、検討していきたいと考えています。

会 長： 再利用というのは、堆肥化ということですか。

事務局： 堆肥化ということかと思えます。

委員： リサイクルセンターにおける、生ごみのリサイクル方法については、具体的には堆肥化、再利用を考えているようです。

委員： 残食はできれば少ないほうがよい。一番大事なことだと思います。なぜ残食があるのか、何が多いか。栄養を考えて提供しているのに、残食があると、それだけの栄養にそっていないことになると思います。

また、子供たちに、安全・安心で、おいしい給食の提供をより一層提供していただきたいと思います。

事務局： できる限り残さず食べていただきたいと考えており、去年、ある学校で、給食の時間を延ばし残滓が減るか試行して見たが、結果は、変わらなかった。今後も、栄養士さんと相談しながら、残滓が少なくなるよう努力していきたいと思います。

会長： 子供たちの給食に対する嗜好の傾向などを把握する努力をしていますが、そのへんはどうですか。

委員： 嗜好を減らす努力としましては、栄養教諭が各センターに配置されていますから、その教諭が食育指導をして残滓を減らす努力はしていますが、子供たちが多様化してきて、家庭の状況が様々なことが、一番の問題点だと感じられるところがあります。給食に関しましては、それぞれの子供たちが好きなものだけではなく、文化の継承とか色々な意味を持ち提供しています。一概に、残滓が少ない献立が、栄養価的にもいい献立であるということではありませんので、日々の家庭を含めて指導の必要性がでてくるのではないかと感じています。

また、栄養教諭が全学校に行けるほど在職していないので、課題になってきていると思います。

会長： その他ご質問ございましたらお願いします。

委員： つくばすこやか給食センター豊里のパフレットで、洗浄室（汚染区域）から消毒室（非汚染区域）が、隣接しているが、コンテナ等を移動する際、食器等に汚れがついていないか、そのつど確認していますか。

事務局： 確認しています。

会長： その他ご質問ございましたらお願いします。

委員： つくばすこやか給食センター豊里の検証結果で、アレルギー対応室で調理した給食は毎食どのくらい作っていますか。

事務局： つくばすこやか給食センター豊里では、食物アレルギーがある子供たちに乳と卵の除去食を、現在20名の方に提供しています。

委員： つくばすこやか給食センター豊里での除去食は、管内のみ提供していますか。他の既存の給食センターの学校には、提供しないのですか。

事務局： 現在は、つくばすこやか給食センター豊里管内のみです。

新谷田部学校給食センターではアレルギー対応室は必要だと考えています。

委員： 納税者として、行政サービスを考えると、既存のセンターでも、卵と乳の除去食を提供してもらいたいと思います。

事務局： できる限り提供したいと考えています。しかし、既存のセンターでは、アレルギー対応室の整備は、スペース等の関係もあり厳しい状況です。

今後、新谷田部学校給食センターを整備していく中で、検討していきたいと思います。

会長： その他ご質問ございましたらお願いします。

委員： 歯科医の立場として、柔らかい物が多い。あごの発達を考えると内容の中に多少固い物も子供たちに食べさせてほしいと思います。

また、電気の自由化も検討していただきたい。

委員： 固い物も定期的に提供するようにはしています。固い食材を提供すると子供たちが苦手な物も多いのが現実です。全く提供しないのではなく、野菜を数多くだし、豆などを提供し、献立作りの工夫をしているが、残滓が多いのも現実です。食べさせるための工夫、食育が必要です。家庭で食べない物は子供たちは食べないので、家庭を含めて教育の必要性があり課題になると思います。

委員： 保育園で噛み合わせであごがまがっているお子さんがいるので、保育園の看護師さんに協力していただいて、給食の前に昆布を噛みながら廊下を歩いていただいた。けっこう楽しそうだった。固い物だから嫌いではなく、工夫していただいたらありがたいです。

委員： 給食では、日頃食べない物でも、栄養面を考えながら、ひじき、豆、野菜を提供して栄養指導、噛み方の指導も行っています。

委員： 公立の幼稚園は2年保育で、初めての園生活5月の頃は、牛乳等の残滓が多いが、夏休み前は、食べる量が多くなっています。年長さんなどは、ご飯のお代わりもしています。初めての集団生活、みんなで食べるのが楽しくて2年間で食事の量も増えてきます。食べさせる目的の指導上の工夫をさらにしていきたいと思っています。

会長： それから、電力の自由化についてお願いします。

事務局： 電力の自由化については、安定して提供してもらえることが重要と考えていますが、今後調査していきたいと思います。

委員： 新谷田部学校給食センターができることにより、現在のセンターの何処かを閉じることにより、新谷田部学校給食センターは、どのくらいのプラスの人数が確保できるのか。

事務局： 新谷田部学校給食センターができると、大穂学校給食センター、桜学校給食センターは閉鎖する予定です。

その分が、約8,000で、児童生徒数の増加、各センターにおける提供する学校の割振りを考慮しながら、基本設計の中で、検討していきたいと考えます。

会 長： その他ご質問ございましたらお願いします。

(3) その他について

会 長： 事務局から、何かありますか。

事務局：①つくばすこやか給食センター豊里の次年度の調理業務委託について説明

つくばすこやか給食センター豊里の調理業務は、平成26年度から3年契約で民間企業に業務委託しています。今年度で契約期間が終了するため、来年度からの調理業務委託に係る手続きを今年度中に進めたいと考えています。

調理業務委託は、食の安全や衛生面を第一に、健康教育課としては、現時点では、プロポーザル方式でやっていければと考えています。

② 大穂中学校に提供した給食への異物混入の概要について説明。

大穂中学校の生徒に提供した給食のワンタンスープの中にボルト（回転窯の蓋についていたステンレス製のもの）4つの内1つがはずれて入ってしまいました。幸い、生徒は口にしなかったため、健康被害はありませんでした。再発防止策として、全ての給食センターにおいて、調理機器のねじ等の点検表を作成し、作業前、配食前、作業後の3回点検を行うようにしました。また、ネジを固定化し、取れないような方策も検討しています。さらに、異物混入防止マニュアルの作成に取り組んでおり、再発防止に努めています。

委 員： 過去の事例として野菜切りのカッターの刃こぼれしたことがあったため、点検等をしていただきたい。

事務局： 回転釜以外の調理機器も併せてチェックを行っており，安全な給食の提供に努めていきたいと思ひます。

会 長： 他に，ご質問等ございましたらお願いしします。

（全体に質問なし。）

会 長： ないようですので，以上で第1回つくば市立学校給食センター運営審議会を終了しします。本日は，いろいろなご意見ありがとうございました。

閉 会